

NPO 法人

# 全日本語りネットワーク

〒185-0021 東京都国分寺市南町2-18-3

国分寺マンションB-03A

(Fax) 0237-67-7001 (振替) 00130 - 2 - 114808

(E-mail) welcome@japankatarinet.jp

(HP) <http://japankatarinet.jp/>

2018. 7. 1 発行

## ニュース

### 「私と語り」

小林佐椰伽 (愛知県豊田市)

13歳の時、私は「わたぼうし語り部コンクール」に出ました。その時私は、中学校で不登校になった時の話、「明日があるさ」を語りました。

14歳の時、私は大きなコンサートで「いのち」を語りました。「いのち」というお話が、私を「語りの世界」へ導いてくれました。

16歳の時、愛知万博「愛・地球博」があり、私はコンサートに出演して「まもりたいもの」を語りました。

22歳の時、「Storytellers Exchange Project」という国際的なイベント出場をかけた予選会がありました。私は「語り部コンクール」で優勝できなかったので「出場したい!」と思って練習しました。それなのに、イベントが中止になって、選考会も無くなってしまったんです。英語のスピーチも練習していた私は、本当にガッカリしました。

そしたら、ナント! 練習の成果を発表できる「地球のお話会」が開催されることになりました。その時、私の語りを聞いてくださった Storyteller の方々が、「立派な Storyteller よ!」と誉めてく

ださったんです!そして私には、Storyteller のお友だちがたくさんできました。とっても嬉しかったです!

私は、私らしく取り組めて、お話の世界をプレゼントできる Storyteller が大好きです! だから私はこれからも、お話の世界をプレゼントして、私らしく生きたいです!

今年は那須高原で「語りの祭り」が開催されます。日本全国から参加される Storyteller のお話を聞けるので、今からとっても楽しみです!「語りの祭り」でみなさんと一緒に語りの世界を楽しんで、大きくなりたいです!



\*娘が小学校3年生の時、特別支援学級担任より「音読がとても上手。声もとても可愛い。大きくなったらアナウンサーか声優になればいいね!」と言われ、音読が大好きになった娘です。色々なハプニングに育てられて、Storyteller のみな様に励まされて娘らしく生きていることが有難い「奇跡」です。(母 小林希依子)